

第17回障がい者スポーツ指導者全国研修会 開催要項

全体テーマ「新しい時代に向けたパラスポーツ～パラスポーツを支える指導者像～」

1. 目的 障がい者スポーツ指導者が、本研修において様々な情報を得ることにより、地域での活動や指導に伴う不安を解消し、今後の活動に対する意欲を高めると共に、指導者の資質向上につなげることを目的とする。
2. 主催 公益財団法人日本パラスポーツ協会
3. 後援 福井県 福井市
4. 協力 障がい者スポーツ指導者協議会北信越ブロック 福井県障がい者スポーツ指導者協議会
しあわせ福井スポーツ協会
5. 主管 第17回障がい者スポーツ指導者全国研修会実行委員会

6. 開催形式・参加方法・定員

開催方法は以下の2種類となりますので、お間違えのないようお申込みください。

開催形式	①集合研修(現地参加型)	②WEBのみで参加(オンデマンド配信)
日程	令和4年12月10日(土)11:30~17:30 令和4年12月11日(日) 9:15~12:10	令和5年3月中旬頃~4月中旬(予定)
参加方法(会場)	福井県県民ホール・福井市地域交流プラザ (福井県福井市手寄 1-4-1)	12月10日(土)、11日(日)の 研修会動画を YouTube で配信 ※事前に視聴 URL をメール送信します。
定員	300名程度 <small>新型コロナウイルス感染症の状況により人数を調整する場合があります。</small>	なし

※WEB参加については、各分科会の動画を3月中旬頃にオンデマンド配信します(配信から3週間程度)。


※現地参加者も、オンデマンド配信での視聴(全分科会含む)が可能です。

※当協会が定める「講習会・研修会開催における新型コロナウイルス感染症対策」に沿って実施します。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止や変更が生じることがあります。

7. 申込方法

参加方法①②共通となります。

申込方法	デジエントリー(スポーツイベントの情報・申込サイト)を使用いたします。 携帯電話のQRコード読み取り機能を利用して、アクセスすることができます。 ※申込サイトの使用方法については、デジエントリーに直接お問い合わせください。 1)初めにデジエントリーに新規登録しアカウントを作成してください。 2)アカウント作成後、研修会へのお申し込みをお願いします。	
申込期間	令和4年9月16日(金)~10月14日(金) ※9/16(金)0:00から10/14(金)23:59まで申し込みが可能です。	
入金方法	デジエントリーで行います。(コンビニ振込、ペイジー、クレジットカード決済より選択可) 選択した方法で、期限までにお支払いを完了してください。 手数料は自己負担となります。	
受講決定	受講の可否は、本人宛に文書で通知します。(10月末頃予定)	
その他	<u>申込書(郵送やメール)による申し込みを希望する場合は、下記の間合せ先までご連絡ください。</u>	

※納入された参加費は、主催者の責による事由で開催を中止した場合以外、原則返金いたしません。

8. 日程 **【現地参加者のみ】(予定)**

【1日目】 令和4年12月10日(土)		【2日目】 令和4年12月11日(日)	
受付	11:30～	受付	9:15～ 9:25
開講式	12:10～12:30(後日、オンデマンド配信あり)	分科会	9:30～11:30(後日、オンデマンド配信あり)
基調講演	12:30～13:15(後日、オンデマンド配信あり)	閉講式	11:45～12:10
シンポジウム	13:25～15:15(後日、オンデマンド配信あり)	解散	
分科会	15:30～17:30(後日、オンデマンド配信あり)		

※分科会については、1日目・2日目とも「同じ内容」のプログラムとなります。

2日間でそれぞれ異なる分科会への参加が可能です。

※各分科会においては、会場定員の都合上、参加人数を調整する場合があります。

9. 内容 ※各プログラムにおいては、状況により発表者・講師が WEB 参加になる場合があります。

【基調講演 12/10(土) 12:30～13:15】

テーマ： 第3期スポーツ基本計画及び JPSA「2030年ビジョン」から求められる指導者像

発表者： 高橋 秀文 氏 ●公益財団法人日本パラスポーツ協会 副会長

新たな国、日本パラスポーツ協会による計画、指針の概要をご説明頂き、今まさにパラリンピック後のレガシーが叫ばれる中で求められる指導者像について、高橋氏から熱くご講演頂きます。

【シンポジウム 12/10(土) 13:25～15:15】

シンポジウム： パラスポーツを支える指導者像

座長： 澁谷 茂樹 氏 ●公益財団法人笹川スポーツ財団 シニア政策ディレクター

シンポジスト： 鈴木 徹 氏 ●2020東京パラリンピック競技大会 日本代表【陸上競技】

高山 浩久 氏 ●公益財団法人日本パラスポーツ協会 技術委員長

井田 朋宏 氏 ●公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会 事務局長

我が国のパラスポーツ研究の専門家である澁谷氏を座長に迎え、東京パラリンピック高跳びで活躍された鈴木氏から選手の立場から、そして、パラリンピック選手を長年支えてきた井田氏からは選手強化の視点から、高山氏からは障がい者スポーツセンターでの長年の経験やパラスポーツ関連研究から導かれる指導者像について、それぞれの登壇者から、これから求められるパラスポーツを支える指導者について語って頂きます。

【分科会 12/10(土) 15:30～17:30 ・ 12/11(日) 9:30～11:30】

分科会テーマ / 研修内容(予定)

第1分科会 精神障がい者とスポーツ～基本知識から実践に役立つことまで～

講師： 田所 淳子 氏 ●公益社団法人日本精神保健福祉連盟 精神障害者スポーツ推進委員会 委員

近年は精神障がい者のスポーツ事業が盛んになってきました。そこで今回の分科会では「精神障がいの基本（障がいと疾病のとらえ方）」、「精神障がいの障がい特性に留意した対応方法」、「精神障がい者がスポーツをすると見られる特徴や行動特性」、「精神障がい者にスポーツ指導をする上での注意点」について講義をします。精神障がいに関する知識に自信のない方や活動経験がない方の受講も大歓迎です！

第2分科会 最重度障がいがある人とスポーツの営み ～「はなまるキッズ」の活動を通じて～

講師： 加地 信幸 氏 ●HBG 重度・重複障害児スポ・レク活動教室「はなまるキッズ」 代表

●広島文化学園大学人間健康学部スポーツ健康福祉学科 学科長・教授

「障がいに関係なく誰もがスポーツや運動に親しみたい」。新しい時代に向けたパラスポーツの営みはスポーツの多様な価値を誰もが共有していくことと思われれます。本分科会では、身体・知的にも最重度の障がいがある人のスポーツ活動にスポットを当て、講師が長年取り組まれている実践の体験を通じて、重度・重複障がい児・者へのスポーツ活動の意義やプログラム提供について学びます。

第3分科会 スポーツ外傷・障害の予防のためのストレッチングの基礎(実技含む)

講師：鳥居 昭久 氏 ●東京保健医療専門職大学 リハビリテーション学部 准教授

競技志向で大きな負荷をかけてトレーニングに励む人、限られた時間の中で仲間と共にプレーを楽しむ人、リハビリテーションの一環としてのスポーツ…。多様なスポーツへの関わりの中で共通して留意する必要があるのはケガの予防です。本分科会では障がい者スポーツトレーナーとして、スポーツ現場や若手トレーナーの指導的立場で活躍されている講師から、基本的な関節運動学、筋肉の生理学側面や、スポーツに取り組む人の障がい特性などを考慮したケガ予防のためのストレッチングを中心に実技を交えて学びます。

第4分科会 コーチングに活かす！スポーツメンタルトレーニング技法

講師：中山 亜未 氏 ●大阪体育大学スポーツ科学センター 心理ディレクター

●JPC医・科学・情報サポート事業 サポートスタッフ (心理)

本分科会では、コーチングの際に活用できるスポーツメンタルトレーニング技法 (SMT 技法) をいくつかご紹介します。まず、障がい者 (以下、「選手」という。) へのスポーツ指導では、どのようなコーチングが有効であるかを参加者の皆さまと再確認します。その後、指導者のコーチング実践において、選手と関わる際のコミュニケーションのあり方、SMT技法を活用した指導のあり方など、選手に合わせたより効果的なコーチングについて学びを深めていただけたらと思います。

第5分科会 学校体育と地域スポーツの連携

講師：井上 明浩 氏 ●富山大学教養教育院

東京パラリンピックのレガシーとして、障がいのある人たちのスポーツ活動を地域で定着させることが障がい者スポーツ指導員の課題といえます。本分科会では「学校体育と地域スポーツの連携」をテーマに、普段接する機会の少ない特別支援学校の体育の実際や総合型地域スポーツクラブでの取り組みについて焦点をあて、学齢期から一貫した豊かなスポーツライフの実現にむけた指導・支援について講義形式で学びます。

第6分科会 北信越ブロック(福井県)からの活動報告(実技あり)～地域の課題に向き合い、裾野拡大と共生社会を考える～

発表者：斎門 豊 氏 ●福井県障がい者スポーツ指導者協議会、福井県卓球バレー協会

久保 豪 氏 ●しあわせ福井スポーツ協会

指導者協議会からは、公共交通網や施設の不足による「移動問題」、「活動場所」などの地域の課題に向き合い、新たにスポーツを始めてもらうための裾野拡大の取り組みとして「卓球バレー」での成果を実技を含めて発表します。しあわせ福井スポーツ協会からは、障がいへの理解やパラスポーツへの興味を高めることを目標とした小中学校への出前講座の実施状況や、今年度から共生社会の実現のために取り組み始めた「障がい者 e スポーツ普及促進事業」などを紹介します。

※内容は変更になる場合があります。詳細は参加決定通知にてご案内いたします。

10. 参加対象者 および 参加費

参加区分により、参加費が異なりますのでご確認ください。現地参加、WEB のみの参加ともに同額です。

参加区分	対象者	金額
①	障がい者スポーツ指導員(初・中・上級)、障がい者スポーツコーチ、障がい者スポーツトレーナー、障がい者スポーツ医	3,000 円
②	資格取得認定校関係者	3,000 円
③	資格取得認定校在学生	2,000 円
④	その他	4,000 円

※区分①は令和4年度の登録が完了している方です。未更新の方は、登録完了後にお申し込みください。

11. 参加決定

デジエントリーでの申し込みおよび参加費の入金をもって、研修会の参加が決定となります。

参加が決定された方へは、申込期間終了後に研修会の詳細案内を送付、またはメール送信いたします。

ご入金された参加費は、いかなる場合も返金いたしませんので予めご了承ください。

12. 報告書

本研修会の内容をまとめた報告書を作成いたします(お届け予定令和5年4月頃)。

お申し込みの方法については、参加者へ別途案内いたします。

13. 会場

福井県県民ホール・福井市地域交流プラザ

〒910-0858 福井市手寄 1-4-1 AOSSA 6F・8F

JR「福井駅」(東口) 徒歩1分



14. その他

本研修会は、当協会が定める「講習会・研修会開催における新型コロナウイルス感染症対策」に沿って実施します(https://www.parasports.or.jp/news/detail/20220405_005078.html)。

・現地での参加者は、研修会14日前より体調チェックシートの記入、当日に提出をお願いします。

・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止や変更(日程や定員の削減、オンライン配信による研修会の実施等)が生じることがあります。

・本研修会では、キッズルームの設置はありませんので、予めご了承ください。

・研修会開催中において、記録・報告用の写真を担当者が撮影いたしますので、予めご了承ください。

・研修会終了後、受講証明書を送付いたします(WEB参加者はアンケートを実施し、返答後に送付予定)。

・本研修会は、公認障がい者スポーツトレーナーおよび公認障がい者スポーツ医の資格更新条件の指定研修会となります。

・本研修会は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の研修実績となります。

(ただし、日本スポーツ協会と日本パラスポーツ協会双方の資格所持者対象)

※詳細は日本スポーツ協会ホームページ等を確認ください。

【問い合わせ】 ※研修会全体に関する問い合わせ先です。

◎公益財団法人日本パラスポーツ協会 スポーツ推進部 小島・山下

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-13-6 EDGE 水天宮ビル 3F

TEL:03-5695-5420 FAX:03-5641-1213 E-mail: t-kojima@parasports.or.jp